

# 青雲の志 V

## 新入生歓迎会



先月二十一日、新入生にとって全校生徒で取り組む初めての生徒会行事、新入生歓迎会が行われました。A組対B組の縦割り班の対戦でドッジボール、5色綱引きが行われ、一致団結して熱い戦いや応援が繰り広げられ楽しい一時を過ごしました。二、三年生の歓迎の温かさが随所に見られたいへん感心しました。新入生もこの機会に交流を深め、中学校への不安が少しでも解消できればいいですね！中学校生活への希望と期待をぶくぶくませることができた素晴らしい歓迎会でした。

国頭中学校  
 国頭村字辺土名 1463  
 Tel 41-2205  
 Fax 41-3071  
 発行 校長 島袋賢雄

## 第二回 校内研修会

すべての生徒の学びの保障をめざして



四月二十五日、麻布教育研究所の村瀬公胤氏を講師にお招きし、第二回校内研修会を開催しました。東江中学校と名護市教育研究所からも参加がありました。ありがとうございました。

六校時に焦点授業（数学 授業者：親川将志先生）、その後、全体協議会の流れで行いました。授業では、親川先生の的確な指示・発問により、子どもたちはお互いに

つながりを持ちながら、熱心に課題に取り組み姿がみられました。全体会で、講師の村瀬氏から、冒頭で「子ども達と教師が共に授業をつくり、学ぶことが愉快な授業になっている」とお褒めの言葉がありました。また「ペアとグループでの学び合いの役割分担（安心と挑戦）」「共有とジャンプ課題の役割分担（ジャンプ課題の効能）」等について、詳しく指導・助言を頂き、たいへん有意義な時間を過ごすことができました。（感謝）



本校は、「学びの共同体」の理念に基づく学校改革（授業改革）に取り組んでいます。この「学びの共同体」の根幹をなす理念は「すべての生徒の学びを保障する」ということです。授業にグループ学習を取り入れ、生徒が互いに支え合い、学び合う授業を展開しています。また、教師の授業研究会を頻繁に行い、教師の授業力の向上をめざしています。その理論に基づく実践は、生徒が学力と対人関係能力を向上させ、同時に心のケアも可能となることが様々な実践研究で実証されています。この実践を通して、生徒の可能性を引き出し、自己実現に繋げていけるよう取り組みを重ねていきたいと思

## 「道徳の時間」授業開き



文部科学省は、小学校では平成三十一年度、中学校では平成三十一年度から「道徳の時間」を「特別の教科 道徳」に変更し、より力を入れていくとしています。円滑な社会生活を営むためには、さまざまなルール・マナーを身につけ、善悪の判断を行う必要があります。いじめなどの重大な問題も少なくない昨今、ますます高まる道徳教育の必要性は高まっています。

本校では、教科化に向けて道徳担当の根路銘先生が、学年毎に授業開きを行いました。道徳の時間のねらいや話し合いのルール等について、説明がなされ子ども達は真剣な態度で授業開きに臨んでいました。本校では今後人間としての生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きる基盤となる道徳性を養うことを目標に、取り組んでいきたいと思

### 〈道徳の時間とは〉

- ① よりよい生き方を考える
- ② 生徒も先生も一緒に考える
- ③ いろいろな考え方があることを知る

## 《5月の主な行事》

- 2日(火):耳鼻科検診
- 3日(水):奥こいのぼり祭り~5日
- 8日(月):短期留学募集開始~16日
- 10日(火):交通安全指導
- 11日(木):授業参観 部活テスト休み  
道徳ゲストティーチャー(1,2,3)  
サイバー犯罪安全教室(4校時)
- 13日(土):北部新報杯バレー
- 16日(火):校内研修会  
永島先生国中訪問
- 17日(水):夏季総体監督会
- 18日(木):中間テスト(国理英)
- 19日(金):中間テスト(社数)
- 23日(火):生徒総会
- 25日(木):村PTA連合会総会
- 29日(月):内科検診1年・2A